

鹿児島森林管理署交渉（全国林野関連労働組合鹿児島森林管理署分会）

議 事 要 旨

1 日 時：平成28年4月25日（月） 10：30～11：25（55分）

2 場 所：鹿児島森林管理署 会議室

3 出席者：

鹿児島森林管理署
同
同

中西 誠 署長
矢島 欣也 次長
杉野 隆二 総括事務管理官

全国林野関連労働組合鹿児島森林管理署分会

同 白内 慎哉 執行委員長
同 小島 洋一 副執行委員長
同 岩下 晃之 書記長
同 松元 一二三 執行委員

4 交渉事項

- (1) 主伐・再造林の拡大等に係る業務過多の改善について
- (2) 労働安全確保対策について
- (3) 庁舎・宿舍の確保について

5 議事概要

(1) 主伐・再造林の拡大に係る業務過多の改善について

組合) 主伐・再造林の拡大に伴い、担当者の業務量の増加、収穫調査の煩雑化が懸念され、職員の労働条件の悪化が危惧されるのではないかと。

当局) 主伐・再造林の推進については、関係グループ総括を中心に応援態勢等に取り組んでいるところである。応援体制等が不足する部分については収穫調査を委託業務等により実施し職員の業務過多とならないよう努めて参りたい。

組合) 一部の業務において超勤が増えている。職員の超過勤務等の勤務実態を把握し業務の平準化をしないと業務過多の状況は改善されないと考えるがどうか。

当局) 一部の業務において業務の都合により超勤が増加していることは把握している。非常勤職員等の活用により業務の平準化を図っていくよう努めて参りたい。

(2) 労働安全確保対策について

組合) 請負事業者による災害が発生している。職員の労働災害も含め災害の未然防止対策について、どのように対応していくのか。

当局) 労働災害の未然防止については、職員災害、請負事業者を問わず最重要課題であると認識している。これまでもことある毎に安全指導、注意喚起等を行って来たところである。今後においても適切な指導に努めて参りたい。

(3) 庁舎・宿舍の確保について

組合) 牧園森林事務所については、老朽化並びに地滑り危険地域に指定されており、森林官の安全な生活が確保できないのではないかと。建替えの計画はあるのか。

当局) 牧園森林事務所については、老朽化並びに地滑り危険地域に指定されていることから、上局に建替えを上申している。今後においても引き続き上申して参りたい。

- 組合) 職員数に対し宿舎の数が不足している。職員が不安に感じているが、宿舎の確保についてどのように考えているのか。
- 当局) 当署の宿舎数については、国家公務員宿舎削減計画により示されものである。宿舎不足が危惧されていることは承知しているところであるが、不足する場合は署の宿舎対策チーム等を活用し、不動産情報を提供する等して職員の不安解消に努めて参りたい。